

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

歌島小	学校	児童数	30
-----	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	15.76	18.00	31.82	41.06	45.35	9.98	143.81	24.00	49.21
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	16.00	15.85	34.77	42.46	32.69	10.02	137.23	12.54	51.67
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力・運動能力の調査項目の結果から、男子では反復横跳びとソフトボール投げが全国平均を上回っていた。上体起こしと長座体前屈、50m走と立ち幅跳びは大阪市平均より下回っていた。俊敏さ・軽快さ、バランス感覚に優れる反面、走・跳力、背筋力、柔軟性に課題がみられ、体力合計点は全国・大阪市平均を下回った。「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答では、「くらい」「ややくらい」と回答した児童が〇人であったが、明確に「好き」と回答する児童の割合は低かった。女子では、握力と反復横跳びが全国平均を上回っていた。上体起こしと長座体前屈、シャトルランと50m走と立幅跳びが全国平均を下回ってた。体力合計点は全国・大阪市平均を下回り、「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答では、「くらい」が2割を超えていた。1週間の総運動時間が60分未満の児童は、男子が約12%、女子が約31%であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度の「健やかな体の育成」の取り組みとして、「健康生活週間」と「耐寒駆け足週間」を強調週間に実施した。「健康生活週間」の取り組みでは、年間を通して各学年において実施する栄養指導や保健指導を活用しながら、「早寝早起き朝ごはん」の規則正しい生活習慣が身につくよう指導を継続してきた。強調週間には、委員会を中心にチェックカードを活用して自己理解や自己認識を育て、健康な生活習慣を身につけてさせてきた。また、「耐寒駆け足週間」の取り組みを2月の強調週間に全校一斉に実施した。しかし、休み時間に運動場で元気に遊ぶ児童が減少してきている現状があり、学校内で運動する機会を増やしていくことで運動時間や機会の確保をしていく必要がある。

